

学校教育目標

- ☆学ぶ力のある子【知育】
- ☆心の豊かな子【徳育】
- ☆たくましく生きる子【体育】

あけとの子

活力に満ち さわやかで 心なごむ学校

深谷市立明戸小学校

学校だより

令和2年度卒業式号
発行 令和3年3月24日



中学校への準備を

深谷市立明戸小学校長 松澤 由美子

保護者の皆様、6年間の明戸小学校へのご支援ご協力に感謝申し上げます。お陰様で、本日の卒業式を無事に迎えることができました。「無事に」と書きましたが、新型コロナウイルス感染防止対策のために、縮小した形になってしまったのが現状です。しかし、子どもたちが元気に卒業の日を迎えられたことは、「無事」と言っていていいかと思えます。中学校の入学式は4月8日ですが、春休みから準備をしっかりとしておくことが大切です。中学校の授業に向けての学力、部活動のための体力、そして心。中学校の先生たちも、4月8日に新1年生がしっかりとスタートが切れるように準備をしてくれています。ご家庭でも、子どもたちが元気に新学期を始められるようにご準備をお願いいたします。本日の式辞の一部を紹介いたします。



今、この状況の中で卒業を迎え、新しい道を切り拓いていく皆さんに贈りたい言葉があります。

それは「青天を衝け」です。この言葉は、渋沢栄一翁が青年時代に、商売で信州へ旅をしたときに作った詩の一部分で、険しい山道を登っているときの気持ちを詠んだものだとされています。本当はもう少し長い言葉なので、その部分も含めて、意味を紹介します。「青空をつきさす勢いで肘をまくって登り、白い雲をつきぬける気力で進む」ということです。

林間学校で登山した時のことを思い出してください。険しい山道を、力を振り絞って勢いをつけて一生懸命に頂上を目指して登りましたね。とても大変だったと思います。もうあきらめてしまおうかなと思った人もいたのではないのでしょうか。しかし、目標である頂上に着いた時の「やったー」という達成感はとても大きかったと思います。

これから皆さんが進んでいく道にも、険しい道や高い山が出てくることでしょう。そんな時には、「青天を衝け」という言葉を思い出してください。一生懸命登った先にあるのはみなさん一人一人のかなえたい夢です。その夢に向かって、つき進んでいく強い決意をもって歩いていってください。

3月の行事から

6年生を送る会 3月4日



6年生を送る会をリモートで行いました。それぞれの学年が出し物を撮影し、各教室で視聴する形としました。6年生への感謝の気持ちが感じられる、心温まる会となりました。写真は6年生の「ソ

ーラン節」です。チームワークと力強さが伝わってきました。

卒業おめでとう給食 6年 3月9日



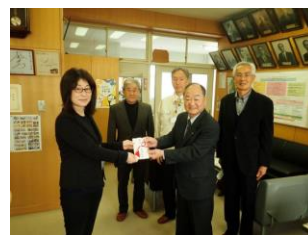
6年生の卒業を祝う給食を多目的教室で行いました。6年生からとったリクエストを中心に、普段の給食ではなかなか実現できないメニューを準備してもらい、まるでレストランでの食事の様でした。6年生も大満足した様子でした。

PTA トイレ清掃 3月20日



半年近くにわたって実施していただいたPTAトイレ清掃が先日、最終回を迎えました。30名以上の理事さんが参加され、便器、床を徹底的にきれいにしていただきました。ありがとうございました。詳細は、コミュニテースクール便りをご覧ください。

寄付金贈呈式 3月3日



自治会長の皆様、公民館運営審議会の皆様、公民館の館長・副館長様、明戸学校支援地域本部長様他、地域の皆様から寄付金をいただきました。PTA会計に入れ、懸案であった廊下の業者清掃等に使用させていただきます。ありがとうございました。

※福寿会様からも寄付金をいただきました。「朝の学校さんぽ」用のタオルの資金とさせていただきます。ありがとうございました。
更生保護女性会様より図書のご贈りがありました。「プラスティックラネット」と「おばあちゃんがやってきた」です。ありがとうございました。

